安心してブラインド等をご使用いただくために

日本ブラインド工業会では、ブラインドやスクリーン類を安心してご使用いただくためにさまざまな対策をご案内しています。ちょっとした注意と習慣で、安心・安全な環境をつくりましょう。

ブラインドやスクリーン類のコード(チェーン)が思わぬ事故を招きます。

普段なに気なく使っているブラインドやスクリーン類のコードやチェーン。ループ部分に首や手足がひっかかり、思わぬケガにつながることを認識しましょう。

子供は思わぬ行動をとります、大人の常識は通用しません。

手が届くところにコードがあれば、子供には格好の遊び道具。まずは、ブラインドのコードやチェーンで遊ばせないように注意しましょう。

家具の配置にも注意、ソファに上がればコード(チェーン)に手が届きます。

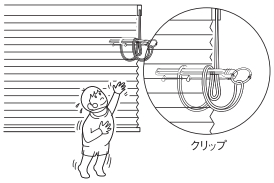
ソファやベッドの上も子供の遊び場です。

子供の手が届かない対策と安全な器具を活用しましょう。

ちょっと目をはなした隙に･･･ということがないように、コードやチェーンを子供の手が届かないように工夫しましょう。

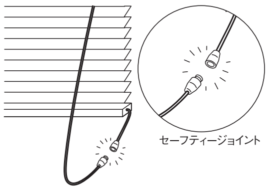
対策①

コードやチェーンを子供の手が届かない位置に束ねておく、クリップがあります。



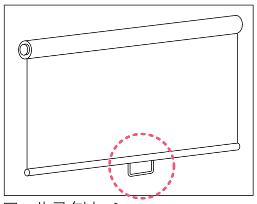
対策②

子供の体重がかかると、コードのつなぎ目部分が外れるジョイントがあります。外れてももとに戻すことができますので、ブラインドはもと通り使用できます。

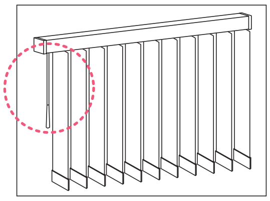


対策③

コードやチェーンで操作しないタイプの製品も検討しましょう。



ロールスクリーン



たて型ブラインド

注意：上記のような安全対策品をご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。
コードやチェーンの危険性を十分に認識したうえでご使用をお願いします。

万一事故が起きてしまったら･･･

ご購入されたメーカーにご連絡ください。連絡先は、取扱説明書やホームページに記載されています。同じような事故を未然に防ぐためにも情報の提供をお願いします。

日本ブラインド工業会では2004年「ブラインド類の操作コード(チェーン)事故防止表示」に関する規定を制定しました。2005年4月から、操作コード(チェーン)を使用する住宅向け商品に警告タグを添付、また取扱説明書やカタログ等へ警告表示と安全対策の説明を記載しています。

⚠警告　コードやチェーンが体に巻きついたり引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。　日本ブラインド工業会

説明書への警告表示

日本ブラインド工業会

立川ブラインド工業株式会社／東京ブラインド工業株式会社／トーソー株式会社／株式会社ニチベイ